

京都工織大ドイツ語初級基礎での『ドイツ語の時間 話すための文法』の「課の名称」等

京都工織大ではドイツ語初級基礎で用いる教科書『ドイツ語の時間 話すための文法』の「課の名称」を、ドイツ語初級演習での教科書『ドイツ語の時間 恋するベルリン』の「課の名称」に合わせて、シラバス・授業において変更します。

(第6課までは印刷されてある課の名称どおり)

誤第7課30ページ(とそれに対応する練習問題部分のページや補足文法) = 新第7課

誤第7課31ページ・補足文法28ページ5未来形(対応する練習・補足) = 新第8課

誤第8課 = 新第9課(ここから後期ドイツ語初級基礎B)

誤第9課 = 新第10課

誤第10課 = 新第11課

誤第11課 = 新第12課

「新」の課が、全12課建てで、『ドイツ語の時間 恋するベルリン』の「課の名称」と、同一内容が同一の数字になる、正しい課の名称となります。

京都工織大のドイツ語初級基礎の教科書『ドイツ語の時間 話すための文法』については、ドイツ語初級基礎の授業でもドイツ語初級演習の授業でもこの「新」の名称しか使いませんので、注意してください。

『ドイツ語の時間』シリーズの教科書使用クラスに対して無料提供される『ドイツ語の時間 話すための文法 ネット版』ホームページのIDやパスワードも別途配布します。このネット版は『ドイツ語の時間 恋するベルリン』クラス自体に対しても正式使用許諾されており、授業と連動して使用するかどうかはクラスによりますがドイツ語初級演習A/Bでも本学として配布する正規教材の一部です。ネット版も印刷された教科書『ドイツ語の時間 話すための文法』と同じ全11課建て構成となっていますが、本学のドイツ語初級基礎/演習の授業では同様にネット版の課も上記の変更したもののみを呼称します。

なお、ドイツ語初級基礎A/Bでは、「学生用補足文法集」冊子を授業で網羅的に扱いますので、かならず持ってきてください。ドイツ語初級基礎/演習とも、そのほかの無料冊子や、教科書指定の『クラウン独和辞典第5版』の持参の必要な時間については、授業での指示にしたがってください。

京都工芸繊維大学ドイツ語教室